

みどりの風

令和3年3月5日（金） 発行人：校長 角田 亮明

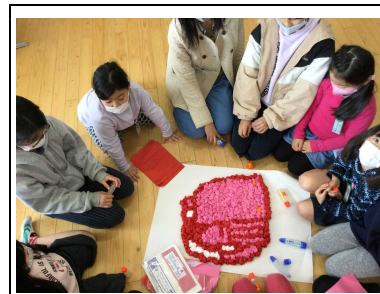
緑
の
誓
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強します
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

卒業を前に、1年生と6年生の共同制作「はながみアート」

コロナ禍のため学年間の交流活動も制限されてきた1年。例年なら1年生のお世話をしながらリーダーシップを培っていくはずの6年生も、今年は全ての出番を奪われてしまいました。そこで、感染拡大が落ち着いている今、改めて交流活動を仕組み、卒業前の思い出とするため、1年生と6年生の共同制作「はながみアート」活動を行いました。

1年生と6年生が地区班（少人数の地区は合同で）ごとに集まり、チームでアートのテーマに沿って作品を作り上げるという活動です。チームごとに「鬼岳」や「桜」などテーマを受け持ち、はながみで飾って作品を作り上げていきます。さあ、共同制作活動の始まり。模造紙大の台紙にテーマモチーフを拡大転写し、その内側にくしゃくしゃに丸めたはながみを糊でくっつけ色を付けていきます。1年生にやり方を優しく教える6年生、1年生に手を添えて一緒に糊付けする6年生・・・何も指示しなくても、自然に1年生を気遣い行動する最高学年の姿に頼もしさを感じました。



1年生のみんなも、大好きな6年生と一緒に作品作りができるのが嬉しくてたまりません。笑顔、笑顔の交流活動は大成功。殆どの地区が作品を完成させることができました。

この後、6年生が作品の仕上げを行い、全地区の作品が完成したら、校舎内の体育館に続く廊下の壁に掲示したいと考えています。18日の卒業式本番、6年生は共同制作作品に見守られながら、式場の体育館に向かうこととなります。今年1年、いつもとは違う日常の中、それでも学校全体を引っ張ってきてくれた6年生。本当にお疲れ様でした。

第2回「学校支援会議」を開催しました。

3月4日（木）の夜、本年度2回目（第1回は6月25日開催）の「学校支援会議」を開催しました。年度初めにお示した学校経営方針、その具現化としての緑の誓いの実践状況について評価をいただくための会議です。最初に、学校側から、2月実施の学校評価結果について報告しました。緑の誓い+生活リズムの6項目全部で児童評価3.7超えを目指したが残念ながら到達できなかったこと、しかしながら、緑の誓いの実践に対する児童自己評価も保護者自己評価も大きく伸びたことをお伝えし、確実に定着が進んでいることを報告しました。委員の皆様からは、最近の「校外でのあいさつ状況」をお知らせいただき、誰に対しても進んであいさつできるよう、さらに高めていくことを確認しました。また、この1年の教育活動を画像で振り返りコロナ禍での新しい学びの様子をお伝えしました。進取の気象を校訓に掲げる緑丘小だからこそ、今後も時代の要請に応じた新しい学びを創造していくことを心に誓う会議となりました。

